

牛窓かぜまち棧橋をご利用ください。 (ビジターバス)

○牛窓港の関町浮棧橋（牛窓かぜまち棧橋）が、令和4年11月15日から来訪者用の一時係留施設（ビジターバス）として利用できるようになります。

○古くから風待ち、潮待ちの港として栄えた牛窓。

港町として栄えた江戸時代から昭和30年頃の面影を数多く残しています。

朝鮮通信使にまつわる本蓮寺や御茶屋跡、白壁の土蔵、格子戸、旧中国銀行、燈籠堂跡など、伝統的建造物や史跡が点在しています。

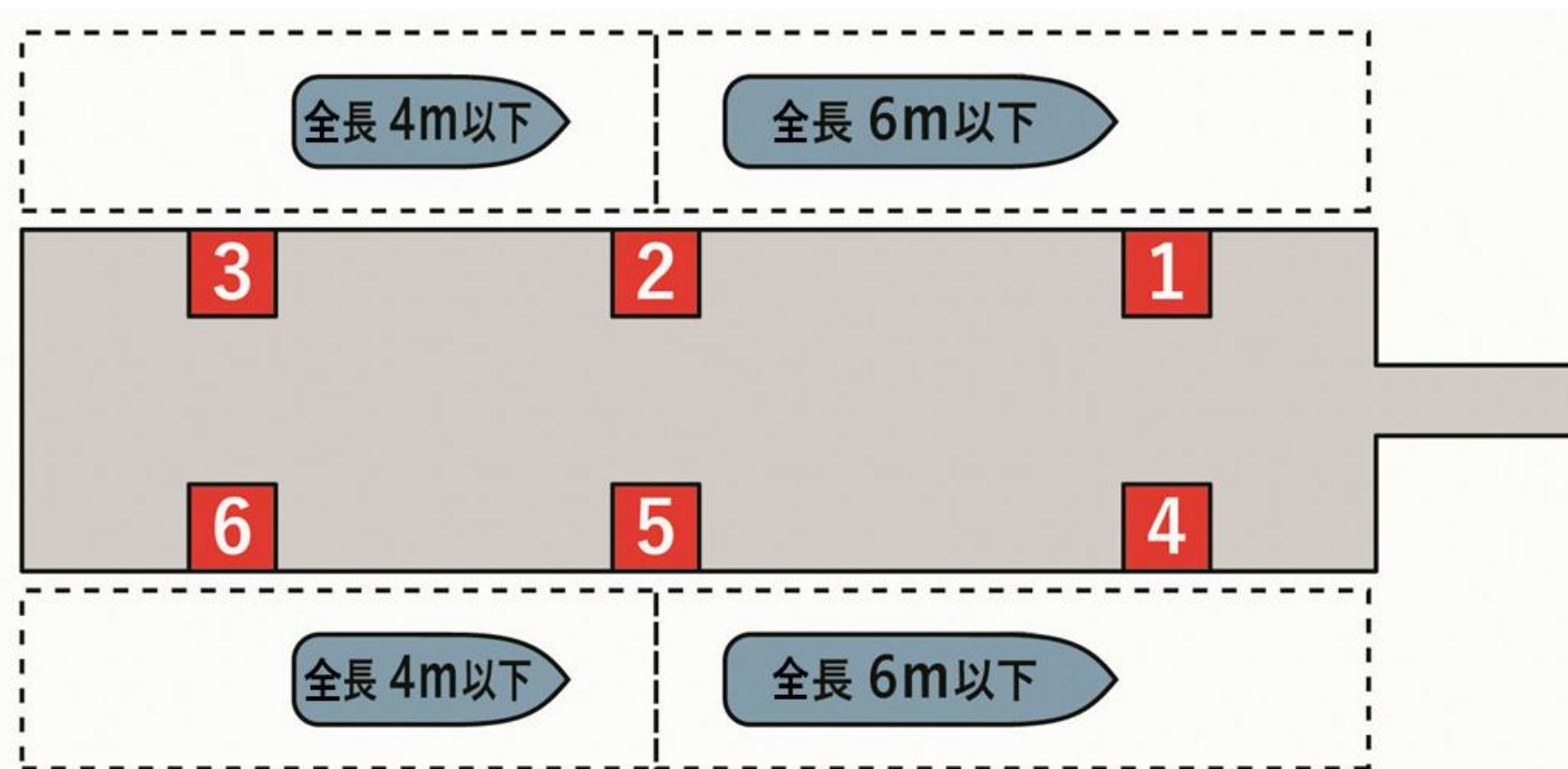
「日本のエーゲ海」とも呼ばれる牛窓の美しい景色をぜひお楽しみください。

○ビジターバス利用には事前予約が必要です。下記の申込先までご連絡ください。

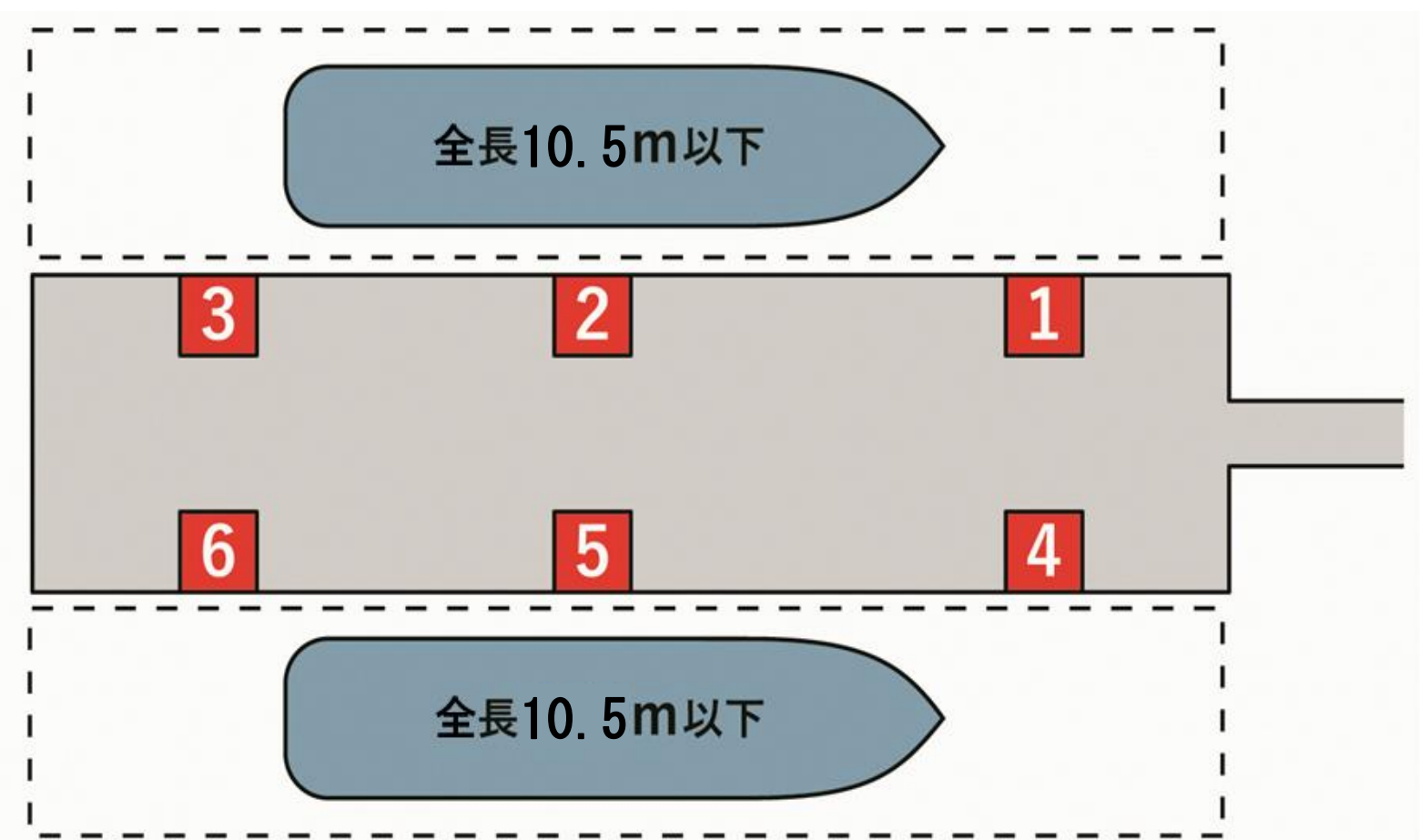


係船模式図

- ① 全長6m以下（4GT以下）：2隻係留
全長4m以下（4GT以下）：2隻係留



- ② 全長10.5m以下（4GT以下）：2隻係留



※浮棧橋へ着岸の際は、できるだけ速度を落として着岸すること。

※船舶の係留は、綱を2点とること。

※他の船舶の迷惑にならないように、指定された番号の係船ビットに綱取り・係留を行うこと。

■：係船ビット（50kN）：6箇所
水深：3.5m

場 所	瀬戸内市牛窓町牛窓3020番5地先	
対象船舶	全長10.5m以下、満載喫水3.0m以下のビジター船舶 (スポーツ又はレクリエーションの用に供する船舶)	
利用料金	1係留1隻につき24時間までごとに 全長が9メートル未満のもの 1,500円 全長が9メートル以上10.5メートル以下のもの 2,200円	
申込先	一般社団法人瀬戸内市観光協会（瀬戸内市牛窓町牛窓3031-2） 電話：0869-34-9500 FAX：0869-34-9501	
受付時間	平日8:30～17:15※利用日の1ヶ月前から3日前まで予約受付	
支払方法	利用日当日に瀬戸内市観光協会の窓口で船舶検査証書を提示のうえ現金払い	
入出港時間	8:30～17:15	